

第 41 回石川県母性衛生学会総会・学術集会

日 時 2025 年 6 月 29 日（日）

会 場 金沢大学附属病院 宝町キャンパス 十全講堂 ハイブリッド開催

開会 9：25～

第 41 回石川県母性衛生学会総会・学術集会

会長 沼田 直子

一般演題

第 I 群 9：30～10：10 座長 金沢大学附属病院産科病棟 乙崎亜希子

1. 産後 1 ヶ月時点での授乳方法に関連する要因

1) 石川県立看護大学大学院助産看護学第 6 期修了生

2) 石川県立中央病院

3) 石川県立看護大学

○小浦紗耶^{1) 2)}、米田昌代³⁾

2. 早期流産を経験した女性とその家族への支援に関するスコーピングレビュー

1) 石川県立看護大学大学院助産看護学分野

2) 石川県立看護大学

○岩山和心¹⁾、米田昌代²⁾

3. 思春期男子の HPV ワクチン接種行動を促すための親への介入：スコーピングレビュー

1) 石川県立看護大学大学院助産看護学分野

2) 石川県立看護大学母性・小児看護学講座

3) 石川県立看護大学健康科学講座

○田中 陽¹⁾、亀田幸枝²⁾、河合美佳²⁾、今井美和³⁾

4. 助産師外来で実施した経腹超音波検査における胎児各部の計測値の分布傾向

1) 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻博士前期課程修了生

2) 石川県立中央病院 看護部 MFICU

3) 金沢大学医薬保健研究域保健学系

○出崎詩夏^{1) 2)}、毎田佳子³⁾、鏡真美³⁾、南香奈³⁾

第Ⅱ群 10：10～10：50 座長 石川県立中央病院産科病棟 西澤 勝恵

5. 母親役割獲得が難しそうだと助産師が感じる際に妊産婦へ行うケア

1) 金沢大学附属病院

2) 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻修了生

3) 金沢大学医薬保健研究域保健学系)

○大門愛海¹⁾ 2)、鏡真美³⁾、毎田佳子³⁾、太田良子³⁾

6. 新生児炎症性皮膚および腸疾患の児への皮膚ケア

－ADAM 1 7 欠損症の 1 症例を通しての実践報告－

金沢大学附属病院新生児集中治療室

○小池爽太、谷内 薫、東方美幸

7. 喉頭軟化症の児と親の思いを受け止めた育児・退院支援を行った事例

金沢大学附属病院

○水島彩華、乙崎亜希子、坂井洋子、井田奈緒子

8. A病院で働く助産師の出向研修での学びと活用の実際

NHO 金沢医療センター産婦人科病棟

○和角知佳、日下侑希、高畠友美、渡邊英恵

特別企画 11:00～13:00

座長 石川県南加賀保健福祉センター 沼田 直子

「こども家庭センター」って何？ ～こどもと家族の視点に立つ多職種連携を目指して～

児童福祉法改正に伴い、令和6年4月から「こども家庭センター」設置が努力義務化されました。主に児童福祉と母子保健が協働し、ニーズのあるすべての家庭への支援を強化する体制を整えています。制度はアイテムです。その枠組みを理解し使いこなすことで、関係者の支援の量、質が深まります。実際の支援に携わっている関係者から、その活動実態を報告頂き、「こども家庭センター」がこれまでの多職種連携とどう違うのか、何を目指していくのか、を考えたいと思います。

演者

1. 「こども家庭センター」設置の意味と意義

石川県南加賀保健福祉センター 所長（行政医、小児科医） 沼田 直子

2. 加賀市こども家庭センター「子育て応援ステーション」について

加賀市子育て応援ステーション（保健師） 松浦 真理子

3. 地域の協働～助産師の立場から～

ゆたか助産院院長（助産師） 吉田 みち代

4. 児童相談所の立場から

石川県南加賀保健福祉センター地域支援課（中央児童相談所）

（児童福祉司） 中谷 徹

（保健師、現中央児童相談所） 武田 真紀子

【共催 トーイツ株式会社】

石川県母性衛生学会総会 13:05～13:15

閉会 13:15